



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型) アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)

追加型投信／内外／株式

資産成長型

第7期(決算日2024年4月25日)

予想分配金提示型

第35期(決算日2023年11月27日)

第36期(決算日2023年12月25日)

第37期(決算日2024年1月25日)

第38期(決算日2024年2月26日)

第39期(決算日2024年3月25日)

第40期(決算日2024年4月25日)

●受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび「アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)」は第7期の、「アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)」は第40期の決算を行いました。ここに、両ファンドの作成対象期間の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2031年4月25日まで(信託設定日:2021年1月5日)
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ・主要投資対象ファンドへの投資を通して、環境または社会志向等の持続可能な投資テーマに積極的に取り組む、日本を含む世界各国の様々な企業の株式に投資します。 ・主要投資対象ファンドへの投資割合は、原則として高位を維持します。 ・実質的な組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	<p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型) / アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)</p> <p>AB SICAV 1ーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド</p> <p>ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV 1ーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」 「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」</p> <p>日本を含む世界各国の株式等。</p> <p>主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資。</p>
組入制限	<p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型) / アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)</p> <p>AB SICAV 1ーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。 ・流動性の低い資産への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドの借入総額は、純資産総額の10%を上限とします。 ・株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	<p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)</p> <p>原則として、毎決算時(毎年4月25日および10月25日。休業日の場合は翌営業日)に以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)</p> <p>原則として、毎決算時(毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金の支払いおよび金額について保証するものではありません。 ・分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。 ・留利益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間:営業日の午前9時から午後5時まで)

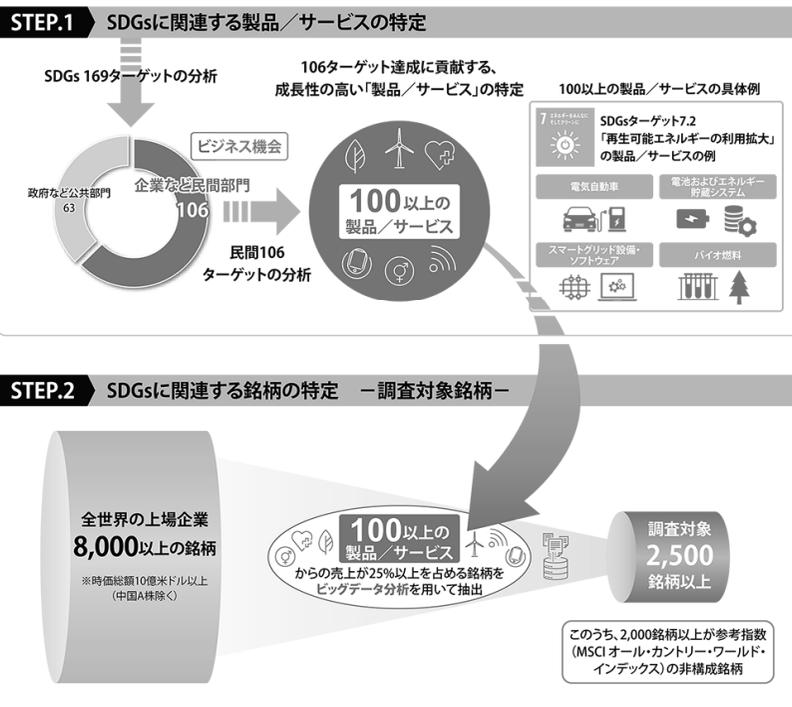
ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンドの 投資対象ファンドの運用プロセス

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンドは、主要投資対象ファンドである「AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」への投資を通じて、SDGs達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資します。下図のようなプロセスで、環境または社会志向等の持続可能な投資テーマに積極的に取り組む企業の株式に投資します。

<運用プロセス>

株価指数の構成銘柄にとらわれず、SDGsを起点として調査対象銘柄群を幅広く特定することで、投資機会をもれなく追求



STEP.3 SDGsに関連する投資魅力度の高い銘柄を厳選

調査対象 2,500銘柄以上

組入候補銘柄群 約400銘柄

組入銘柄 30-60銘柄

- ・SDGs関連の高成長企業
- ・高い投資魅力度

●グラスルーツ(草の根)リサーチに基づき、各企業を徹底的に調査

●組入候補銘柄に対して同一の銘柄評価基準を用いて投資魅力度を測定

【銘柄評価基準】
 スプレッド(予想リターンと資本コスト*の差)に基づく投資魅力度の測定

【分析手法】

- ▼ 予想リターン: 今後5年間の長期キャッシュフロー予想に基づき株価の予想リターン(年率)を算出
- ▼ 資本コスト: ESG評価や事業リスク評価等によるリスク分析に基づき、独自の資本コストを算出

スプレッドが大きい銘柄ほど魅力度が高いと判断し、組入れ

* 資本コストとは、株主・投資家が投資する資本に対して要求する最低利回り(期待収益率)を指します。

エンゲージメント

エンゲージメントとは“企業との対話”を意味します。主要投資対象ファンドでは、ポートフォリオ・マネジャーとアナリストが投資先企業の経営陣との継続的な対話を通じ、ESG面も含め、投資先企業の「株主価値」の向上を目指して積極的な提言を行っています。

※議論のテーマは炭素排出量、役員報酬、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI) など、多岐にわたります。

※上記の内容は、2023年10月末現在のものであり、今後変更する場合があります。

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド （資産成長型）

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配)	標準価額		参考指数		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税込分配	み騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
3期(2022年4月25日)	12,017	0	△ 7.2	13,303	3.2	0.0	0.0	98.8	88,243
4期(2022年10月25日)	11,785	0	△ 1.9	13,303	0.0	0.0	0.0	98.1	73,465
5期(2023年4月25日)	11,904	0	1.0	13,741	3.3	0.5	0.6	97.3	61,084
6期(2023年10月25日)	12,728	0	6.9	15,266	11.1	0.6	0.7	96.3	47,848
7期(2024年4月25日)	15,022	0	18.0	18,812	23.2	0.7	0.9	95.0	40,985

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		参考指数		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首)	円	%		%		%	%	%
2023年10月25日	12,728	—	15,266	—	0.6	0.7	96.3	
10月末	12,470	△ 2.0	15,005	△ 1.7	0.6	0.7	96.3	
11月末	13,527	6.3	16,113	5.5	0.6	0.7	96.4	
12月末	13,760	8.1	16,381	7.3	0.6	0.8	96.2	
2024年1月末	14,383	13.0	17,260	13.1	0.6	0.8	96.1	
2月末	15,097	18.6	18,134	18.8	0.6	0.8	96.0	
3月末	15,384	20.9	18,866	23.6	0.6	0.8	96.0	
(期末)								
2024年4月25日	15,022	18.0	18,812	23.2	0.7	0.9	95.0	

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当ファンドの参考指数は「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」です。「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」は、原則として基準価額計算前日付の「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）」の値を、委託会社が計算日付の為替レート（株式会社三菱UFJ銀行が発行する対顧客電売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。

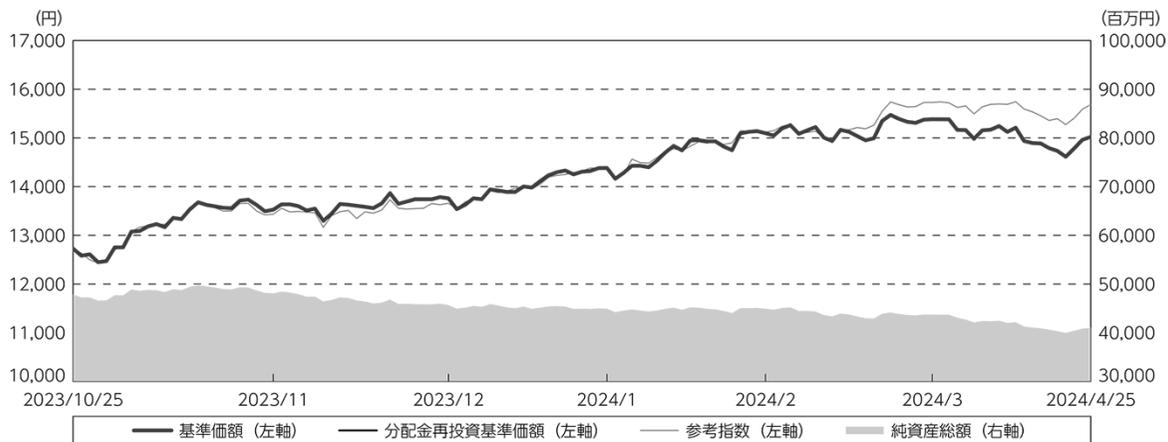
当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アラリアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（資産成長型）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2023年10月26日～2024年4月25日）



期首：12,728円

期末：15,022円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：18.0%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2023年10月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

当ファンドの基準価額（分配金（税込み）再投資）は前期末比で上昇しました。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主としてルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」への投資を通じて運用を行います。当期における基準価額の変動要因は次のとおりです。

上昇要因

- ・保有銘柄の価格上昇
- ・円安米ドル高となったこと

投資環境

(2023年10月26日～2024年4月25日)

【株式市場】

当期の世界株式市場は上昇しました(米ドルベース)。

2024年3月末にかけては、米国などの先進国中央銀行による利下げ観測や、底堅い米国経済、人工知能(AI)市場拡大への期待が高まったことから上昇しました。その後は利下げ時期の先送り観測や、中東の地政学リスクの高まりを受けて、やや下落しました。

【為替市場】

為替市場では、前期末比で円安米ドル高となりました。

2023年12月末にかけては、米国長期金利がインフレ鈍化を示す経済指標などをを受けて低下したことから、円高米ドル安となりました。その後は、米国の利下げ観測が後退し米国長期金利が上昇したことや、日本銀行(日銀)が大規模緩和の解除を決定したものの緩和的な金融環境維持を示したことから、円安米ドル高が進行しました。

運用概況

(2023年10月26日～2024年4月25日)

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持しました。

また、「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行いました。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

SDGs*達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指しました。持続可能な投資テーマに適合し、世界で最も魅力的な証券を特定することを目的とし、「トップダウン」と「ボトムアップ」を組み合わせた投資プロセスを採用しました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターなどを上位としました。国別配分においては、米国などを上位としました。

*「SDGs(エスディージーズ:Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」とは、貧困や不平等、環境破壊などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の目標です。17の目標(GOALS)と、より具体的な169のターゲットから構成されています。2015年9月の国連サミットで、2016年から2030年までの国際目標として採択されました。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

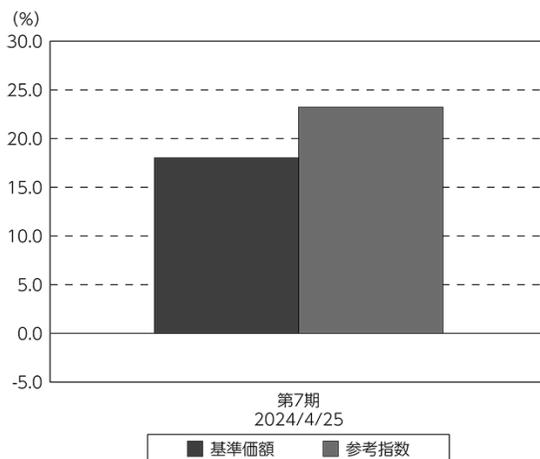
主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年10月26日～2024年4月25日)

当ファンドは特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマークを設けておりません。右のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

分配金

(2023年10月26日～2024年4月25日)

当期の収益分配については、長期的な信託財産の成長を目指す観点から、見送ることとしました。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し、「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第7期
	2023年10月26日～ 2024年4月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,021

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の当期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持します。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

ハイテク大手7社、「マグニフィセント・セブン」のパフォーマンスにかい離が生じ、市場がごく一部の超大型銘柄のパフォーマンスに左右される状況から脱却し始めたことは、個別企業の長期的なファンダメンタルズの強さを見極める当ファンドにとって好材料となっています。また、今後数年間のマクロ経済見通しが依然として弱い中、マクロ経済環境に依存しない投資テーマに注目することが重要です。

サステイナブル投資の「気候」、「健康」、「エンパワーメント」という3つの投資テーマは、世界の大きな流れとともに前進を続けています。「気候」においては、中国の国内半導体供給への取り組み、AIとエネルギーへの影響、気候変動における保険への影響に注目しています。「健康」においては、医療イノベーションが進むとみており、新薬開発、臨床試験管理、パッケージングの分野で不可欠な機器を提供する企業が恩恵を受けると考えます。「エンパワーメント」では、高いエネルギー効率でAIモデルの実行を容易にする企業やAIをうまく統合する企業、また、水インフラ、送電網、再生可能エネルギーの分野が追い風を受けるとみています。このように、サステイナブル投資では、強力な投資テーマから利益を生み出す企業を見極めることに注力しています。引き続き、SDGs達成への貢献が期待される企業へ投資することで信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

引き続き、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資を行います。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

<ご参考>代表的な組入銘柄解説・SDGsの取組みについて

AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズにおいて投資している銘柄は、基本的に持続可能な投資テーマに積極的に取り組む企業の株式です。代表的な組入銘柄について、SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠をご説明いたします。なお、以下は入手可能な直近のデータを掲載しております。

基準日：2024年3月29日

VISA



SDGs目標：8「働きがいも経済成長も」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

グローバルに事業を展開するクレジットカード決済サービス会社。

より幅広い個人・企業に、安心・安全かつグローバルな決済システムへのアクセスを提供。その広範な決済ネットワークに支えられ、世界的な取引量の増加と技術革新により、市場シェアのさらなる拡大を見込む。同社のビジネスモデルは、独自のネットワーク、事業の拡張性、強力なブランド資産価値により支えられている。新規参入企業やカード決済以外の決済手段も出現する中、競争の激化が想定されるが、大きな成長の可能性を見込む。

ウェイスト・マネジメント



SDGs目標：12「つくる責任 つかう責任」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

廃棄物管理サービス分野におけるアメリカ最大手企業。

汚染削減、廃棄物の発生抑制、資源循環の向上に貢献。人口の増加に伴って年々増える廃棄物に対処する同社のような企業はサステイナブルな社会実現のために不可欠な存在。廃棄物から排出されるメタンガスを再生可能な天然ガスとして廃棄物収集車の動力源とするなど、CO2(二酸化炭素)排出量を低く抑えている。事業の性質上、二酸化炭素排出は不可避である一方、それを大きく上回る二酸化炭素排出量削減に成功している。

エヌビディア



SDGs目標：9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

アメリカの半導体設計の大手企業。

特にGPU(画像処理半導体)の設計に特化し、20年以上わたってビジュアルコンピューティングの先駆者である。同社のGPUは膨大なデータの処理にたけているため、急成長している生成AIの基盤モデルの学習や推論に有効で、AI向け半導体で約8割のシェアを握る。また、消費電力と発熱が少なく、エネルギー効率が高いほか、優れた計算能力によってDNAの塩基配列を決定するといった、従来は不可能と言われた研究を行うことも可能となり、今後は科学的発見の拡大につながる可能性がある。

※SDGsアイコンは、貢献するSDGsを指します(出所：国際連合)

エンゲージメントについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオの運用戦略である「アライアンス・バーンスタイン・サステナブル・グローバル・テーマ株式戦略」のポートフォリオ・マネジャーとアナリストは、投資する企業の経営陣・取締役会メンバーに対し継続的にエンゲージメントを行います。その議論のトピックは、炭素排出量、役員報酬、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)など、環境・社会・ガバナンス(ESG)のさまざまなテーマにわたります。

過去のエンゲージメントについて、当社ホームページ(以下のURLの「月報・各種資料」)に『ESGエンゲージメント・レポート』を掲載していますので、ご参照ください。

<https://www.alliancebernstein.co.jp/retail/5247.html>

また、右の2次元コードをスマートフォン等のカメラで読み込むことで、直接ご覧いただけます。



○ 1万口当たりの費用明細

(2023年10月26日～2024年4月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	64	0.453	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(4)	(0.028)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(58)	(0.412)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(0)	(0.000)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	0	0.003	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ そ の 他 ）	(0)	(0.003)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、計理業務関係費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	64	0.456	
期中の平均基準価額は、14,103円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

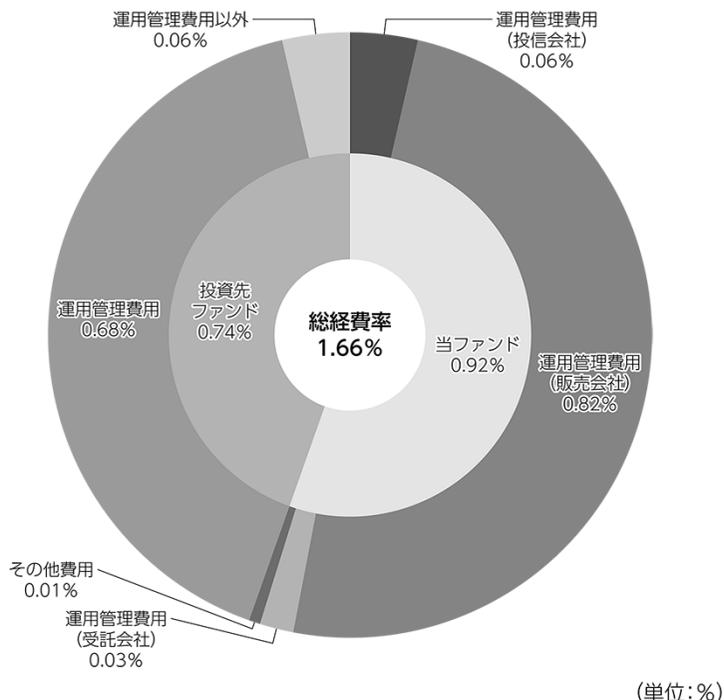
(注) 組入投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.66%です。



総経費率(①+②+③)	1.66
①当ファンドの費用の比率	0.92
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月26日～2024年4月25日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマ ティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	口 —	千円 —	口 1,025,465	千円 15,065,560

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) ー印は該当なし。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月26日～2024年4月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期		末
		口数	口数	評価額	比率
AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマ ティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	口 3,509,257	口 2,483,791	千円 38,928,467	% 95.0	
合 計	3,509,257	2,483,791	38,928,467	95.0	

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期	
		口数	口数	評価額
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 296,016	千口 296,016	千円 350,483	

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年4月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	38,928,467	94.3
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	350,483	0.8
コール・ローン等、その他	2,020,257	4.9
投資信託財産総額	41,299,207	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年4月25日現在)

○損益の状況 (2023年10月26日～2024年4月25日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	41,299,207,978
コール・ローン等	1,895,656,904
投資信託受益証券(評価額)	38,928,467,047
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド(評価額)	350,483,508
未収入金	124,600,000
未収利息	519
(B) 負債	313,708,280
未払解約金	106,639,059
未払信託報酬	205,594,914
その他未払費用	1,474,307
(C) 純資産総額(A-B)	40,985,499,698
元本	27,284,283,408
次期繰越損益金	13,701,216,290
(D) 受益権総口数	27,284,283,408口
1万円当たり基準価額(C/D)	15,022円

(注) 期首元本額37,593,462,366円、期中追加設定元本額184,183,015円、期中一部解約元本額10,493,361,973円。当期末現在における1口当たり純資産額1,5022円。

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 597,881
受取利息	16,337
支払利息	△ 614,218
(B) 有価証券売買損益	6,446,985,680
売買益	7,775,789,285
売買損	△ 1,328,803,605
(C) 信託報酬等	△ 207,069,222
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,239,318,577
(E) 前期繰越損益金	3,422,306,451
(F) 追加信託差損益金	4,039,591,262
(配当等相当額)	(2,138,441,712)
(売買損益相当額)	(1,901,149,550)
(G) 計(D+E+F)	13,701,216,290
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	13,701,216,290
追加信託差損益金	4,039,591,262
(配当等相当額)	(2,138,441,712)
(売買損益相当額)	(1,901,149,550)
分配準備積立金	9,662,222,909
繰越損益金	△ 597,881

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第7期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(5,852,248,103円)、収益調整金額(4,038,993,381円)および分配準備積立金額(3,809,974,806円)より分配対象収益額は13,701,216,290円(10,000口当たり5,021円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

○お知らせ

2023年10月26日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

受益者に対して行う公告の方法を電子公告に変更したため、所要の変更を行いました。

（変更日：2024年3月1日）

アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド （予想分配金提示型）

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
11期(2021年11月25日)	11,774	200	4.1	13,207	2.5	0.0	0.0	97.9	36,059
12期(2021年12月27日)	11,316	200	△ 2.2	13,107	△ 0.8	0.0	0.0	97.8	38,823
13期(2022年1月25日)	10,057	0	△ 11.1	12,343	△ 5.8	0.0	0.0	96.3	36,997
14期(2022年2月25日)	9,776	0	△ 2.8	12,078	△ 2.1	0.0	0.0	96.1	36,328
15期(2022年3月25日)	10,406	100	7.5	13,281	10.0	0.0	0.0	99.6	38,625
16期(2022年4月25日)	10,130	100	△ 1.7	13,303	0.2	0.0	0.0	98.5	37,931
17期(2022年5月25日)	9,308	0	△ 8.1	12,249	△ 7.9	0.0	0.0	98.2	34,881
18期(2022年6月27日)	9,666	0	3.8	12,733	4.0	0.0	0.0	98.2	35,761
19期(2022年7月25日)	9,838	100	2.8	13,049	2.5	0.0	0.0	99.2	35,435
20期(2022年8月25日)	10,163	100	4.3	13,472	3.2	0.0	0.0	98.2	36,046
21期(2022年9月26日)	9,359	0	△ 7.9	12,686	△ 5.8	0.0	0.0	96.9	32,763
22期(2022年10月25日)	9,748	0	4.2	13,303	4.9	0.0	0.0	97.9	33,399
23期(2022年11月25日)	10,014	100	3.8	13,543	1.8	0.0	0.0	99.0	33,133
24期(2022年12月26日)	9,232	0	△ 7.8	12,480	△ 7.8	0.4	0.5	97.6	29,469
25期(2023年1月25日)	9,579	0	3.8	13,064	4.7	0.4	0.5	97.7	29,715
26期(2023年2月27日)	9,749	0	1.8	13,351	2.2	0.4	0.5	97.6	29,292
27期(2023年3月27日)	9,269	0	△ 4.9	12,764	△ 4.4	0.4	0.6	97.4	27,090
28期(2023年4月25日)	9,742	0	5.1	13,741	7.7	0.4	0.5	97.4	27,592
29期(2023年5月25日)	9,914	0	1.8	14,128	2.8	0.4	0.6	98.1	26,911
30期(2023年6月26日)	10,792	100	9.9	15,113	7.0	0.4	0.6	98.3	27,799
31期(2023年7月25日)	10,807	200	2.0	15,586	3.1	0.4	0.6	98.8	26,404
32期(2023年8月25日)	10,374	100	△ 3.1	15,446	△ 0.9	0.5	0.6	97.7	24,460
33期(2023年9月25日)	10,308	100	0.3	15,548	0.7	0.5	0.6	99.5	23,719
34期(2023年10月25日)	9,955	0	△ 3.4	15,266	△ 1.8	0.5	0.6	96.8	21,759
35期(2023年11月27日)	10,663	100	8.1	16,381	7.3	0.5	0.6	98.3	21,774
36期(2023年12月25日)	10,574	100	0.1	16,250	△ 0.8	0.5	0.7	97.5	20,478
37期(2024年1月25日)	10,778	200	3.8	17,138	5.5	0.6	0.7	98.5	19,852
38期(2024年2月26日)	11,228	200	6.0	18,166	6.0	0.6	0.7	97.5	19,797
39期(2024年3月25日)	11,252	200	2.0	18,810	3.5	0.6	0.7	97.5	19,379
40期(2024年4月25日)	10,871	100	△ 2.5	18,812	0.0	0.6	0.8	97.2	17,830

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

※参考指数について

当ファンドの参考指数は「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」です。「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）」は、原則として基準価額計算日前日付の「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）」の値を、委託会社が計算日付の為替レート（株式会社三菱UFJ銀行が発行する対顧客電信売買取場の仲値）を用いて円換算したものです。

当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率					
第35期	(期 首)	円	%		%	%	%	%
	2023年10月25日	9,955	—	15,266	—	0.5	0.6	96.8
	10月末	9,751	△2.0	15,005	△1.7	0.5	0.7	99.1
	(期 末)							
第36期	2023年11月27日	10,763	8.1	16,381	7.3	0.5	0.6	98.3
	(期 首)							
	2023年11月27日	10,663	—	16,381	—	0.5	0.6	98.3
	11月末	10,501	△1.5	16,113	△1.6	0.5	0.7	98.8
第37期	(期 末)							
	2023年12月25日	10,674	0.1	16,250	△0.8	0.5	0.7	97.5
	(期 首)							
	2023年12月25日	10,574	—	16,250	—	0.5	0.7	97.5
第38期	12月末	10,588	0.1	16,381	0.8	0.5	0.7	98.8
	(期 末)							
	2024年1月25日	10,978	3.8	17,138	5.5	0.6	0.7	98.5
	(期 首)							
第39期	2024年1月25日	10,778	—	17,138	—	0.6	0.7	98.5
	1月末	10,879	0.9	17,260	0.7	0.6	0.7	98.7
	(期 末)							
	2024年2月26日	11,428	6.0	18,166	6.0	0.6	0.7	97.5
第40期	(期 首)							
	2024年2月26日	11,228	—	18,166	—	0.6	0.7	97.5
	2月末	11,231	0.0	18,134	△0.2	0.6	0.7	98.6
	(期 末)							
第41期	2024年3月25日	11,452	2.0	18,810	3.5	0.6	0.7	97.5
	(期 首)							
	2024年3月25日	11,252	—	18,810	—	0.6	0.7	97.5
	3月末	11,247	△0.0	18,866	0.3	0.6	0.7	98.4
第42期	(期 末)							
	2024年4月25日	10,971	△2.5	18,812	0.0	0.6	0.8	97.2

(注) 各期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

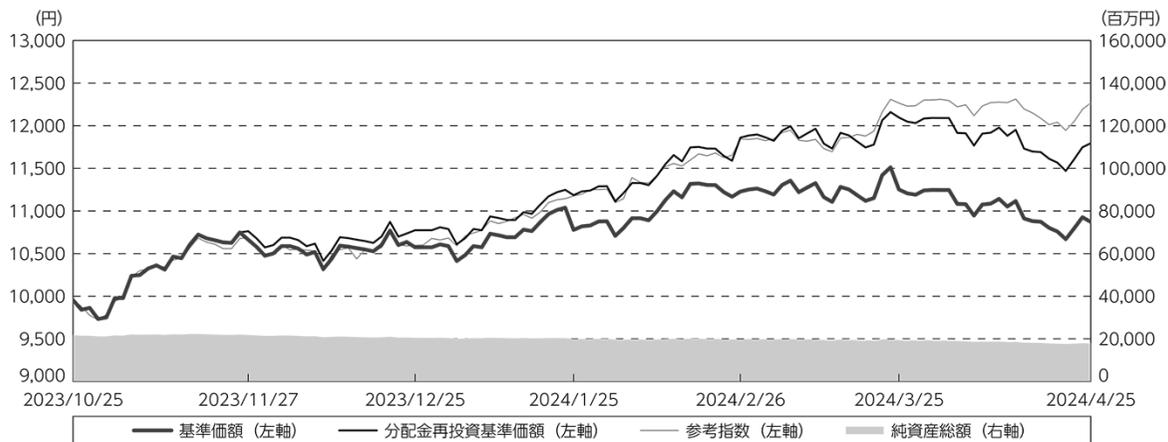
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アラライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（予想分配金提示型）（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2023年10月26日～2024年4月25日）



第35期首：9,955円

第40期末：10,871円（既払分配金（税込み）：900円）

騰落率：18.5%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2023年10月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

当ファンドの基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比で上昇しました。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主としてルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」への投資を通じて運用を行います。当作成期間における基準価額の変動要因は次のとおりです。

上昇要因

- ・保有銘柄の価格上昇
- ・円安米ドル高となったこと

投資環境

(2023年10月26日～2024年4月25日)

【株式市場】

当作成期の世界株式市場は上昇しました(米ドルベース)。

2024年3月末にかけては、米国などの先進国中央銀行による利下げ観測や、底堅い米国経済、人工知能(AI)市場拡大への期待が高まったことから上昇しました。その後は利下げ時期の先送り観測や、中東の地政学リスクの高まりを受けて、やや下落しました。

【為替市場】

為替市場では、前作成期末比で円安米ドル高となりました。

2023年12月末にかけては、米国長期金利がインフレ鈍化を示す経済指標などをを受けて低下したことから、円高米ドル安となりました。その後は、米国の利下げ観測が後退し米国長期金利が上昇したことや、日本銀行(日銀)が大規模緩和の解除を決定したものの緩和的な金融環境維持を示したことから、円安米ドル高が進行しました。

運用概況

(2023年10月26日～2024年4月25日)

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持しました。

また、「アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド」にも投資を行いました。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

SDGs*達成への貢献が期待される日本を含む世界各国の企業の株式に投資することにより、信託財産の長期的な成長を目指しました。持続可能な投資テーマに適合し、世界で最も魅力的な証券を特定することを目的とし、「トップダウン」と「ボトムアップ」を組み合わせた投資プロセスを採用しました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターなどを上位としました。国別配分においては、米国などを上位としました。

*「SDGs(エスディージーズ:Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」とは、貧困や不平等、環境破壊などの様々な問題を解決することを目指す、世界共通の目標です。17の目標(GOALS)と、より具体的な169のターゲットから構成されています。2015年9月の国連サミットで、2016年から2030年までの国際目標として採択されました。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

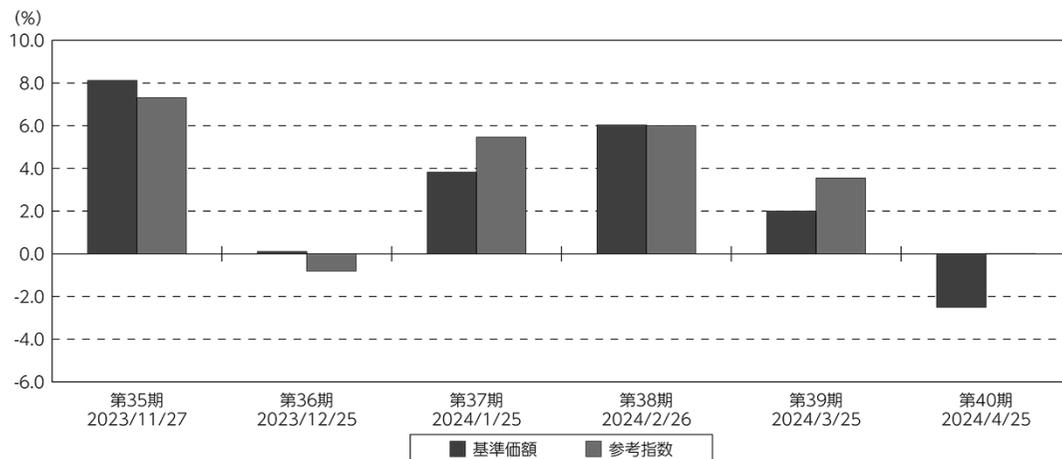
主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年10月26日～2024年4月25日）

当ファンドは特定の指数を上回ることを目指す運用を行っていないため、ベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

分配金

（2023年10月26日～2024年4月25日）

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定しました。各決算期の分配金については、以下をご覧ください（当作成期間合計：900円）。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万円当たり、税込み）

項 目	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
	2023年10月26日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月25日	2023年12月26日～ 2024年1月25日	2024年1月26日～ 2024年2月26日	2024年2月27日～ 2024年3月25日	2024年3月26日～ 2024年4月25日
当期分配金 （対基準価額比率）	100 0.929%	100 0.937%	200 1.822%	200 1.750%	200 1.746%	100 0.911%
当期の収益	100	10	200	200	200	—
当期の収益以外	—	89	—	—	—	100
翌期繰越分配対象額	663	574	777	1,227	1,251	871

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

（注）上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

【当ファンド】

ルクセンブルグ籍円建外国投資証券「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」を主要投資対象とし、投資割合は高位を維持します。

【AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ】

ハイテク大手7社、「マグニフィセント・セブン」のパフォーマンスにかい離が生じ、市場がごく一部の超大型銘柄のパフォーマンスに左右される状況から脱却し始めたことは、個別企業の長期的なファンダメンタルズの強さを見極める当ファンドにとって好材料となっています。また、今後数年間のマクロ経済見通しが依然として弱い中、マクロ経済環境に依存しない投資テーマに注目することが重要です。

サステイナブル投資の「気候」、「健康」、「エンパワーメント」という3つの投資テーマは、世界の大きな流れとともに前進を続けています。「気候」においては、中国の国内半導体供給への取り組み、AIとエネルギーへの影響、気候変動における保険への影響に注目しています。「健康」においては、医療イノベーションが進むとみており、新薬開発、臨床試験管理、パッケージングの分野で不可欠な機器を提供する企業が恩恵を受けると考えます。「エンパワーメント」では、高いエネルギー効率でAIモデルの実行を容易にする企業やAIをうまく統合する企業、また、水インフラ、送電網、再生可能エネルギーの分野が追い風を受けるとみています。このように、サステイナブル投資では、強力な投資テーマから利益を生み出す企業を見極めることに注力しています。引き続き、SDGs達成への貢献が期待される企業へ投資することで信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

【アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド】

引き続き、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資を行います。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

<ご参考>代表的な組入銘柄解説・SDGsの取組みについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズにおいて投資している銘柄は、基本的に持続可能な投資テーマに積極的に取り組む企業の株式会社です。代表的な組入銘柄について、SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠をご説明いたします。なお、以下は入手可能な直近のデータを掲載しております。

基準日：2024年3月29日

VISA



SDGs目標：8「働きがいも経済成長も」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

グローバルに事業を展開するクレジットカード決済サービス会社。

より幅広い個人・企業に、安心・安全かつグローバルな決済システムへのアクセスを提供。その広範な決済ネットワークに支えられ、世界的な取引量の増加と技術革新により、市場シェアのさらなる拡大を見込む。同社のビジネスモデルは、独自のネットワーク、事業の拡張性、強力なブランド資産価値により支えられている。新規参入企業やカード決済以外の決済手段も出現する中、競争の激化が想定されるが、大きな成長の可能性を見込む。

ウェイスト・マネジメント



SDGs目標：12「つくる責任 つかう責任」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

廃棄物管理サービス分野におけるアメリカ最大手企業。

汚染削減、廃棄物の発生抑制、資源循環の向上に貢献。人口の増加に伴って年々増える廃棄物に対処する同社のような企業はサステナブルな社会実現のために不可欠な存在。廃棄物から排出されるメタンガスを再生可能な天然ガスとして廃棄物収集車の動力源とするなど、CO2(二酸化炭素)排出量を低く抑えている。事業の性質上、二酸化炭素排出は不可避である一方、それを大きく上回る二酸化炭素排出量削減に成功している。

エヌビディア



SDGs目標：9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

【SDGsが企業価値向上に資すると判断した根拠】

アメリカの半導体設計の大手企業。

特にGPU(画像処理半導体)の設計に特化し、20年以上わたってビジュアルコンピューティングの先駆者である。同社のGPUは膨大なデータの処理にたけているため、急成長している生成AIの基盤モデルの学習や推論に有効で、AI向け半導体で約8割のシェアを握る。また、消費電力と発熱が少なく、エネルギー効率が高いほか、優れた計算能力によってDNAの塩基配列を決定するといった、従来は不可能と言われた研究を行うことも可能となり、今後は科学的発見の拡大につながる可能性がある。

※SDGsアイコンは、貢献するSDGsを指します(出所：国際連合)

エンゲージメントについて

AB SICAV Iーサステナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオの運用戦略である「アライアンス・バーンスタイン・サステナブル・グローバル・テーマ株式戦略」のポートフォリオ・マネジャーとアナリストは、投資する企業の経営陣・取締役会メンバーに対し継続的にエンゲージメントを行います。その議論のトピックは、炭素排出量、役員報酬、ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン(DEI)など、環境・社会・ガバナンス(ESG)のさまざまなテーマにわたります。

過去のエンゲージメントについて、当社ホームページ(以下のURLの「月報・各種資料」)に『ESGエンゲージメント・レポート』を掲載していますので、ご参照ください。

<https://www.alliancebernstein.co.jp/retail/5246.html>

また、右の2次元コードをスマートフォン等のカメラで読み込むことで、直接ご覧いただけます。



○ 1万口当たりの費用明細

(2023年10月26日～2024年4月25日)

項 目	第35期～第40期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 48 (3) (44) (1)	% 0.453 (0.028) (0.412) (0.013)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.004 (0.004)	(c) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、計理業務関係費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	48	0.457	
作成期間中の平均基準価額は、10,699円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

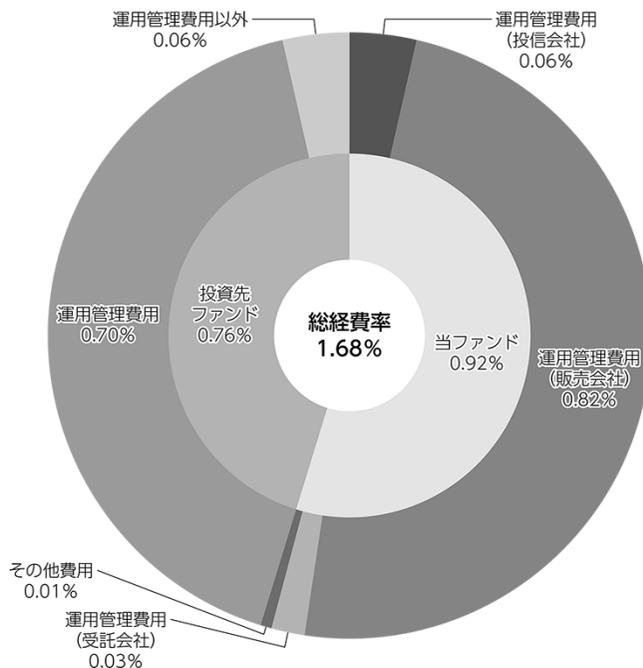
(注) 組入投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成対象期間の平均受益権口数に作成対象期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.68
①当ファンドの費用の比率	0.92
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年10月26日～2024年4月25日)

投資信託証券

銘柄		第35期～第40期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマ ティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	71,888	1,027,290	570,764	8,396,830

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月26日～2024年4月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年4月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第34期末	第40期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマ ティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ	1,604,906	1,106,030	17,334,820	97.2
	合計	1,604,906	1,106,030	17,334,820	97.2

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

親投資信託残高

銘柄		第34期末	第40期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	アラリアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	119,176	119,176	141,104

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年4月25日現在)

項 目	第40期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 17,334,820	% 95.8
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド	141,104	0.8
コール・ローン等、その他	611,801	3.4
投資信託財産総額	18,087,725	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第35期末	第36期末	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末
	2023年11月27日現在	2023年12月25日現在	2024年1月25日現在	2024年2月26日現在	2024年3月25日現在	2024年4月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	22,162,324,738	20,799,972,337	20,399,553,736	20,190,256,024	19,805,351,735	18,087,725,071
コール・ローン等	541,382,364	593,364,449	665,534,232	714,378,710	721,968,024	569,780,388
投資信託受益証券(評価額)	21,400,769,612	19,971,898,580	19,546,941,829	19,307,745,264	18,889,486,762	17,334,820,117
アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド(評価額)	141,342,762	142,999,308	142,367,675	142,892,050	142,486,851	141,104,410
未収入金	78,830,000	91,710,000	44,710,000	25,240,000	51,410,000	42,020,000
未収利息	—	—	—	—	98	156
(B) 負債	387,584,074	321,466,484	547,302,486	392,443,085	425,720,300	257,197,095
未払収益分配金	204,200,034	193,668,233	368,398,087	352,662,253	344,470,890	164,018,554
未払解約金	165,391,218	113,069,112	163,152,687	23,903,291	67,493,085	78,733,415
未払信託報酬	17,820,186	14,587,378	15,600,033	15,724,566	13,625,548	14,307,803
未払利息	1,601	1,755	1,951	2,055	—	—
その他未払費用	171,035	140,006	149,728	150,920	130,777	137,323
(C) 純資産総額(A-B)	21,774,740,664	20,478,505,853	19,852,251,250	19,797,812,939	19,379,631,435	17,830,527,976
元本	20,420,003,467	19,366,823,302	18,419,904,384	17,633,112,685	17,223,544,540	16,401,855,474
次期繰越損益金	1,354,737,197	1,111,682,551	1,432,346,866	2,164,700,254	2,156,086,895	1,428,672,502
(D) 受益権総口数	20,420,003,467口	19,366,823,302口	18,419,904,384口	17,633,112,685口	17,223,544,540口	16,401,855,474口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,663円	10,574円	10,778円	11,228円	11,252円	10,871円

(注) 第35期首元本額21,856,684,263円、第35～40期中追加設定元本額263,856,230円、第35～40期中一部解約元本額5,718,685,019円。第40期末現在における1口当たり純資産額1,0871円。

○損益の状況

項 目	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
	2023年10月26日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月25日	2023年12月26日～ 2024年1月25日	2024年1月26日～ 2024年2月26日	2024年2月27日～ 2024年3月25日	2024年3月26日～ 2024年4月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 28,009	△ 19,094	△ 25,608	△ 27,593	△ 13,300	2,376
受取利息	—	—	—	—	805	2,376
支払利息	△ 28,009	△ 19,094	△ 25,608	△ 27,593	△ 14,105	—
(B) 有価証券売買損益	1,667,919,189	35,326,825	758,777,710	1,161,763,375	399,725,882	△ 443,984,604
売買益	1,729,951,744	48,735,607	776,745,877	1,178,549,143	403,427,316	20,952,224
売買損	△ 62,032,555	△ 13,408,782	△ 17,968,167	△ 16,785,768	△ 3,701,434	△ 464,936,828
(C) 信託報酬等	△ 17,991,221	△ 14,727,384	△ 15,749,761	△ 15,875,486	△ 13,756,325	△ 14,445,126
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,649,899,959	20,580,347	743,002,341	1,145,860,296	385,956,257	△ 458,427,354
(E) 前期繰越損益金	△ 1,317,145,215	121,748,868	△ 18,117	357,892,938	1,120,608,434	1,100,491,049
(F) 追加信託差損益金	1,226,182,487	1,163,021,569	1,057,760,729	1,013,609,273	993,993,094	950,627,361
(配当等相当額)	(573,508,458)	(544,104,732)	(468,690,629)	(449,363,681)	(442,672,297)	(427,714,962)
(売買損益相当額)	(652,674,029)	(618,916,837)	(589,070,100)	(564,245,592)	(551,320,797)	(522,912,399)
(G) 計(D+E+F)	1,558,937,231	1,305,350,784	1,800,744,953	2,517,362,507	2,500,557,785	1,592,691,056
(H) 収益分配金	△ 204,200,034	△ 193,668,233	△ 368,398,087	△ 352,662,253	△ 344,470,890	△ 164,018,554
次期繰越損益金(G+H)	1,354,737,197	1,111,682,551	1,432,346,866	2,164,700,254	2,156,086,895	1,428,672,502
追加信託差損益金	1,226,182,487	1,111,701,645	1,057,760,729	1,013,609,273	993,993,094	950,627,361
(配当等相当額)	(573,508,458)	(492,784,808)	(468,690,629)	(449,363,681)	(442,672,297)	(427,714,962)
(売買損益相当額)	(652,674,029)	(618,916,837)	(589,070,100)	(564,245,592)	(551,320,797)	(522,912,399)
分配準備積立金	128,582,719	—	374,611,745	1,151,118,574	1,162,107,101	936,485,090
繰越損益金	△ 28,009	△ 19,094	△ 25,608	△ 27,593	△ 13,300	△ 458,439,949

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第35期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(332,782,753円)、および収益調整金額(1,226,154,478円)より分配対象収益額は1,558,937,231円(10,000口当たり763円)であり、うち204,200,034円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第36期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(20,572,916円)、収益調整金額(1,163,002,475円)および分配準備積立金額(121,775,393円)より分配対象収益額は1,305,350,784円(10,000口当たり674円)であり、うち193,668,233円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

(注) 第37期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(743,009,832円)、および収益調整金額(1,057,735,121円)より分配対象収益額は1,800,744,953円(10,000口当たり977円)であり、うち368,398,087円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

(注) 第38期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(1,145,863,423円)、収益調整金額(1,013,581,680円)および分配準備積立金額(357,917,404円)より分配対象収益額は2,517,362,507円(10,000口当たり1,427円)であり、うち352,662,253円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

(注) 第39期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(385,942,695円)、収益調整金額(993,979,794円)および分配準備積立金額(1,120,635,296円)より分配対象収益額は2,500,557,785円(10,000口当たり1,451円)であり、うち344,470,890円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

(注) 第40期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、収益調整金額(492,187,412円)および分配準備積立金額(1,100,503,644円)より分配対象収益額は1,592,691,056円(10,000口当たり971円)であり、うち164,018,554円(10,000口当たり100円)を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

	第35期	第36期	第37期	第38期	第39期	第40期
1万口当たり分配金（税込み）	100円	100円	200円	200円	200円	100円

★分配金の内訳、税金の取扱いは以下のとおりです。（各決算期ごとに計算されます。）

◇課税上の取扱い

①分配金の課税について

- ・分配金は「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本と同額または受益者の個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。ただし分配落ち後の基準価額が受益者の個別元本を下回り、かつ分配金と分配落ち後の基準価額を加えたものが受益者の個別元本と同額か下回る場合には、分配金の全額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

②個人の課税上の取扱い

- ・元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払い戻しに当たるため、課税されません。
- ・普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。
20.315%（所得税15.315%、地方税5%）
※法人の場合は上記とは異なります。

※税法が改正された場合等には上記の内容が変更されることがあります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、普通分配金から源泉徴収される税額が上記と異なる場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご相談されることをお勧めします。

○お知らせ

2023年10月26日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

受益者に対して行う公告の方法を電子公告に変更したため、所要の変更を行いました。

（変更日：2024年3月1日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年4月25日現在）

<アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド>

下記は、アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド全体（108,491,820千口）の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
国債証券	101,300,000 (101,300,000)	101,297,584 (101,297,584)	78.9 (78.9)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	78.9 (78.9)
合 計	101,300,000 (101,300,000)	101,297,584 (101,297,584)	78.9 (78.9)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	78.9 (78.9)

(注) () 内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1164回国庫短期証券	—	34,200,000	34,199,452	2024/6/20
第1170回国庫短期証券	—	34,100,000	34,098,363	2024/7/22
第1209回国庫短期証券	—	33,000,000	32,999,768	2024/5/7
合 計		101,300,000	101,297,584	

(注) 単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国 内	債券先物取引	10年国債標準物	百万円 128,149	百万円 —

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ

2023年5月31日決算
(計算期間：2022年6月1日～2023年5月31日)

形態	ルクセンブルグ籍円建外国投資証券
投資目的	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界各国の株式等
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンドは、環境または社会志向等の持続可能な投資テーマに積極的に取り組む、世界各国の様々な企業の株式等に投資することにより、成長機会を追求し、投資目的の達成を目指します。 ・ファンドは、持続可能な投資テーマに適合し、世界で最も魅力的な証券を特定することを目的とし、「トップダウン」と「ボトムアップ」を組み合わせた投資プロセスを採用します。 ・「トップダウン」のテーマ別アプローチに加えて、「ボトムアップ」アプローチは、環境、社会、企業統治など「ESG要因」への企業のエクスポージャー、ならびに企業経営の将来の収益成長、評価、および品質に焦点を当てます。 ・個別銘柄の選択を投資リターンを主な源泉とするため、株式ポートフォリオの状況に応じ、外国為替予約や通貨関連デリバティブ取引等を用いて、通貨構成比を調整することがあります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・流動性の低い資産への投資は、純資産総額の10%を超えないものとします。 ・ファンドの借入総額は、純資産総額の10%を上限とします。
ベンチマーク	MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス (ACWI)
決算日	毎年5月31日
分配方針	原則として、分配を行いません。
投資顧問会社	アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ」は「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ」のシェアクラスの1つです。

以下は「AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ」の直近の決算日である2023年5月31日現在の財務書類を、アライアンス・バーンスタイン株式会社が抜粋・翻訳したのですが、あくまで参考和訳であり、正確性を保証するものではありません。

財務書類に含まれる「投資明細表」については、原文どおり英語表記で記載しております。また同ファンドの財務書類は現地の法律に基づいて監査を受けております。

(1) 資産・負債計算書 (2023年5月31日現在)

	Sustainable Global Thematic Portfolio (USD)
資 産	
投資有価証券一時価	\$2,887,176,951
定期預金	91,422,763
ファンド株式販売未収金	4,957,674
投資有価証券売却未収金	36,278,295
未収配当金および未収利息	4,556,399
為替先渡契約未実現評価益	6,547,075
有価証券貸付未収収益	42,413
	3,030,981,570
負 債	
投資有価証券購入未払金	17,063,552
為替先渡契約未実現評価損	14,273,390
ファンド株式買戻未払金	8,606,093
保管銀行およびブローカーに対する未払金	1,720,896
未払配当金	341,027
未払費用およびその他債務	5,027,017
	47,031,975
純 資 産	\$2,983,949,595

(2) 損益計算書および純資産変動計算書 (2022年6月1日～2023年5月31日)

Sustainable Global Thematic
Portfolio
(USD)

投資収益

配当金 (純額)	\$27,851,082
利息	4,083,716
有価証券貸付収益 (純額)	64,627
	<u>31,999,425</u>

費用

管理報酬	32,771,983
管理会社報酬	890,450
名義書換代行報酬	1,155,309
税金	946,667
専門家報酬	531,414
販売報酬	355,644
保管報酬	431,307
会計および管理事務代行報酬	212,377
印刷費	65,868
その他	336,011
	<u>37,697,030</u>

費用の払戻しまたは権利放棄

費用純額 0

純投資収益／(損失) 37,697,030

(5,697,605)

実現利益および(損失)

投資有価証券、為替先渡契約、スワップ、金融先物契約、 オプションおよび通貨	(281,481,899)
資本源泉税	(1,219,723)

未実現利益および(損失)の変動

投資有価証券	171,727,948
為替先渡契約	(7,789,638)
運用実績	<u>(124,460,917)</u>

ファンド株式の取引

増加／(減少)	(342,564,258)
配当金	(3,008,815)

純資産

期首	3,453,983,585
為替換算調整	0
期末	<u>\$2,983,949,595</u>

(3) 投資明細表 (2023年5月31日現在)

	Shares	Value (USD)	Net Assets %
TRANSFERABLE SECURITIES QUOTED ON A STOCK EXCHANGE OR DEALT IN ON ANOTHER REGULATED MARKET			
COMMON STOCKS			
INFORMATION TECHNOLOGY			
COMMUNICATIONS EQUIPMENT			
Calix, Inc.	868,269	\$ 40,470,002	1.3%
Lumentum Holdings, Inc.	546,088	28,888,059	1.0
		<u>69,358,061</u>	<u>2.3</u>
ELECTRONIC EQUIPMENT, INSTRUMENTS & COMPONENTS			
Flex Ltd.	3,942,563	100,101,682	3.3
Keyence Corp.	95,715	46,400,395	1.6
Keysight Technologies, Inc.	327,482	52,986,636	1.8
		<u>199,488,713</u>	<u>6.7</u>
IT SERVICES			
Accenture PLC - Class A	240,501	73,574,074	2.5
SEMICONDUCTORS & SEMICONDUCTOR EQUIPMENT			
Advanced Micro Devices, Inc.	287,327	33,964,972	1.1
ASML Holding NV	86,282	62,410,144	2.1
Infineon Technologies AG	1,777,440	66,172,321	2.2
MediaTek, Inc.	1,394,363	34,264,519	1.1
NXP Semiconductors NV	245,664	43,998,406	1.5
ON Semiconductor Corp.	625,511	52,292,690	1.8
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	3,460,305	62,624,013	2.1
		<u>355,727,065</u>	<u>11.9</u>
SOFTWARE			
Adobe, Inc.	159,288	66,549,036	2.2
Bentley Systems, Inc. - Class B	74,588	3,638,383	0.1
Intuit, Inc.	123,972	51,959,254	1.7
Microsoft Corp.	279,024	91,628,771	3.1
Palo Alto Networks, Inc.	190,342	40,617,157	1.4
		<u>254,392,601</u>	<u>8.5</u>
		<u>952,540,514</u>	<u>31.9</u>
HEALTH CARE			
BIOTECHNOLOGY			
Abcam PLC (Sponsored ADR)	2,306,907	37,256,541	1.2
HEALTH CARE EQUIPMENT & SUPPLIES			
Alcon, Inc.	592,679	46,126,244	1.5
Becton Dickinson and Co.	252,945	61,151,966	2.1
STERIS PLC	302,149	60,420,815	2.0
		<u>167,699,025</u>	<u>5.6</u>
HEALTH CARE PROVIDERS & SERVICES			
Apollo Hospitals Enterprise Ltd.	841,211	46,824,651	1.6
LIFE SCIENCES TOOLS & SERVICES			
Bio-Rad Laboratories, Inc. - Class A	99,771	37,249,431	1.2
Bruker Corp.	529,459	36,585,625	1.2
Danaher Corp.	285,229	65,494,274	2.2
ICON PLC	263,042	56,035,889	1.9
West Pharmaceutical Services, Inc.	165,491	55,378,252	1.9
		<u>250,743,471</u>	<u>8.4</u>
PHARMACEUTICALS			
Johnson & Johnson	286,928	44,490,994	1.5
		<u>547,014,682</u>	<u>18.3</u>
FINANCIALS			
CAPITAL MARKETS			
Deutsche Boerse AG	402,148	69,556,983	2.3
London Stock Exchange Group PLC	814,126	86,789,597	2.9
MSCI, Inc.	148,836	70,032,006	2.4
Partners Group Holding AG	65,478	59,194,522	2.0
		<u>285,573,108</u>	<u>9.6</u>
FINANCIAL SERVICES			
Visa, Inc. - Class A	365,879	80,870,339	2.7
INSURANCE			
Aflac, Inc.	879,025	56,442,179	1.9
AIA Group Ltd.	4,658,118	44,779,416	1.5
		<u>101,221,595</u>	<u>3.4</u>
		<u>467,665,042</u>	<u>15.7</u>
INDUSTRIALS			
AEROSPACE & DEFENSE			
Hexcel Corp.	737,840	50,903,553	1.7

AB SICAV Iーサステイナブル・グローバル・シーマティック・ポートフォリオ 円建てクラスS1シェアーズ

	Rate	Date	Shares	Value (USD)	Net Assets %
COMMERCIAL SERVICES & SUPPLIES					
Tetra Tech, Inc.			408,935	\$ 56,216,342	1.9%
Waste Management, Inc.			518,370	83,934,502	2.8
				<u>140,150,844</u>	<u>4.7</u>
MACHINERY					
Deere & Co.			214,557	74,232,299	2.5
SMC Corp.			110,387	59,182,770	2.0
TOMRA Systems ASA			2,520,007	40,084,531	1.3
Xylem, Inc./NY			464,332	46,526,040	1.6
				<u>220,025,640</u>	<u>7.4</u>
PROFESSIONAL SERVICES					
Experian PLC			1,562,326	55,122,768	1.8
				<u>466,202,805</u>	<u>15.6</u>
CONSUMER STAPLES					
HOUSEHOLD PRODUCTS					
Procter & Gamble Co. (The)			361,238	51,476,344	1.7
PERSONAL CARE PRODUCTS					
Dabur India Ltd.			7,768,818	51,979,124	1.7
Haleon PLC			13,300,750	52,613,956	1.8
Unilever PLC			1,158,726	57,976,926	2.0
				<u>162,570,006</u>	<u>5.5</u>
				<u>214,046,350</u>	<u>7.2</u>
CONSUMER DISCRETIONARY					
AUTOMOBILE COMPONENTS					
Aptiv PLC			447,563	39,421,344	1.3
AUTOMOBILES					
BYD Co., Ltd. - Class H			1,172,801	35,415,637	1.2
HOUSEHOLD DURABLES					
TopBuild Corp.			151,994	30,651,196	1.1
				<u>105,488,177</u>	<u>3.6</u>
UTILITIES					
ELECTRIC UTILITIES					
Orsted AS			470,340	41,383,896	1.4
WATER UTILITIES					
American Water Works Co., Inc.			247,311	35,724,124	1.2
				<u>77,108,020</u>	<u>2.6</u>
MATERIALS					
CHEMICALS					
Chr Hansen Holding A/S			613,479	44,643,099	1.5
DSM-Firmenich AG			112,116	12,468,262	0.4
				<u>57,111,361</u>	<u>1.9</u>
Total Investments				<u>\$2,887,176,951</u>	<u>96.8%</u>
Time Deposits					
(cost \$2,827,938,686)					
ANZ, London(a)	2.63 %	–		9,279	0.0
BBH, Grand Cayman(a)	1.73 %	–		508,078	0.0
BBH, Grand Cayman(a)	2.63 %	–		1	0.0
BBH, Grand Cayman(a)	3.33 %	–		1	0.0
BNP Paribas, Paris(a)	1.97 %	–		496	0.0
BNP Paribas, Paris(a)	2.21 %	–		326,228	0.0
Citibank, New York(a)	4.43 %	–		77,629,381	2.6
HSBC, Hong Kong(a)	1.97 %	–		1,303,724	0.1
HSBC, Paris(a)	2.13 %	–		4,117	0.0
HSBC, Singapore(a)	2.77 %	–		23,607	0.0
Nordea, Oslo(a)	2.09 %	–		767,446	0.0
SEB, Stockholm(a)	(0.34) %	–		1,522,370	0.1
SEB, Stockholm(a)	0.42 %	–		1,055,526	0.0
SEB, Stockholm(a)	1.73 %	–		624,533	0.0
SMBC, London(a)	3.41 %	–		4,165,988	0.1
SMBC, Tokyo(a)	2.13 %	–		3,481,987	0.1
Standard Chartered Bank, Johannesburg(a)	6.61 %	–		1	0.0
Total Time Deposits				<u>91,422,763</u>	<u>3.0</u>
Other assets less liabilities				<u>5,349,881</u>	<u>0.2</u>
Net Assets				<u>\$2,983,949,595</u>	<u>100.0%</u>

FORWARD FOREIGN CURRENCY CONTRACTS

Counterparty		Contracts to Deliver (000)		In Exchange For (000)	Settlement Date	Unrealized Appreciation/ (Depreciation)
Bank of America, NA.	BRL	91,069	USD	17,998	06/02/2023	\$ 47,182
Bank of America, NA.	AUD	6,872	USD	4,566	06/15/2023	93,931
Bank of America, NA.	TWD	964,249	USD	31,807	06/15/2023	409,562
Bank of America, NA.	USD	5,607	TWD	170,475	06/15/2023	(56,470)
Bank of America, NA.	INR	504,142	USD	6,154	06/22/2023	61,996
Bank of America, NA.	USD	9,995	INR	829,020	06/22/2023	23,332
Bank of America, NA.	USD	19,350	INR	1,600,742	06/22/2023	(6,577)
Bank of America, NA.	USD	17,900	BRL	91,069	07/05/2023	(47,126)
Bank of America, NA.	GBP	146,814	USD	182,913	07/21/2023	103,717
Barclays Bank PLC	USD	17,849	BRL	91,069	06/02/2023	101,152
Barclays Bank PLC	USD	5,886	INR	489,811	06/22/2023	32,592
Barclays Bank PLC	HKD	244,831	USD	31,471	07/12/2023	171,982
Barclays Bank PLC	EUR	43,421	USD	47,818	07/31/2023	1,247,288
Brown Brothers Harriman & Co.+	CAD	2,483	USD	1,859	06/12/2023	29,048
Brown Brothers Harriman & Co.+	CHF	1,438	USD	1,624	06/12/2023	42,958
Brown Brothers Harriman & Co.+	CNH	2,337	USD	338	06/12/2023	9,324
Brown Brothers Harriman & Co.+	CZK	274	USD	13	06/12/2023	480
Brown Brothers Harriman & Co.+	EUR	5,347	USD	5,881	06/12/2023	162,896
Brown Brothers Harriman & Co.+	GBP	1,902	USD	2,404	06/12/2023	37,483
Brown Brothers Harriman & Co.+	HKD	15,358	USD	1,963	06/12/2023	639
Brown Brothers Harriman & Co.+	HUF	4,604	USD	14	06/12/2023	294
Brown Brothers Harriman & Co.+	ILS	252	USD	69	06/12/2023	1,465
Brown Brothers Harriman & Co.+	JPY	450,913	USD	3,369	06/12/2023	127,933
Brown Brothers Harriman & Co.+	MXN	3,196	USD	180	06/12/2023	(200)
Brown Brothers Harriman & Co.+	NOK	1,094	USD	104	06/12/2023	5,635
Brown Brothers Harriman & Co.+	NZD	55	USD	35	06/12/2023	1,838
Brown Brothers Harriman & Co.+	PLN	220	USD	53	06/12/2023	1,465
Brown Brothers Harriman & Co.+	SEK	5,524	USD	542	06/12/2023	32,603
Brown Brothers Harriman & Co.+	SGD	266	USD	201	06/12/2023	4,193
Brown Brothers Harriman & Co.+	THB	4,708	USD	140	06/12/2023	4,805
Brown Brothers Harriman & Co.+	ZAR	4,264	USD	227	06/12/2023	10,761
Brown Brothers Harriman & Co.+	AUD	1,751	USD	1,187	06/13/2023	47,908
Brown Brothers Harriman & Co.+	AUD	1,439	USD	954	06/20/2023	16,877
Brown Brothers Harriman & Co.+	AUD	2,591	USD	1,686	06/20/2023	(192)
Brown Brothers Harriman & Co.+	CAD	3	USD	2	06/20/2023	(6)
Brown Brothers Harriman & Co.+	EUR	3,426	USD	3,699	06/20/2023	32,883
Brown Brothers Harriman & Co.+	SGD	254	USD	190	06/20/2023	1,626
Brown Brothers Harriman & Co.+	SGD	1,183	USD	874	06/20/2023	(1,385)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	78,236	AUD	117,182	06/20/2023	(1,962,571)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	2	CAD	3	06/20/2023	4
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	81	CAD	108	06/20/2023	(851)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	151,000	EUR	138,644	06/20/2023	(2,646,050)
Brown Brothers Harriman & Co.+	USD	34,110	SGD	45,597	06/20/2023	(371,135)
Citibank, NA	NOK	388,831	USD	37,042	06/21/2023	1,979,278
Citibank, NA	USD	23,066	SEK	236,902	06/21/2023	(1,212,275)
Citibank, NA	INR	8,405,229	USD	101,746	06/22/2023	174,380
Citibank, NA	CNH	49,297	USD	7,129	07/07/2023	180,674
Citibank, NA	EUR	7,612	USD	8,244	07/31/2023	80,383
Deutsche Bank AG	USD	4,051	NOK	42,791	06/21/2023	(192,011)
Deutsche Bank AG	USD	20,374	INR	1,694,088	06/22/2023	98,032
Goldman Sachs Bank USA	CAD	4,610	USD	3,390	06/09/2023	(7,163)
Goldman Sachs Bank USA	USD	57,948	AUD	86,864	06/15/2023	(1,419,220)
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	92,765	CAD	126,555	06/09/2023	476,712
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	7,580	ZAR	138,798	06/22/2023	(554,674)
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	74,250	CNH	507,818	07/07/2023	(2,673,937)
Morgan Stanley Capital Services LLC	CHF	23,112	USD	25,900	07/21/2023	579,169
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	37,794	KRW	49,882,344	07/27/2023	36,688
Morgan Stanley Capital Services LLC	USD	5,421	EUR	5,014	07/31/2023	(43,199)
Royal Bank of Scotland PLC	JPY	657,543	USD	4,814	06/15/2023	84,501
Royal Bank of Scotland PLC	USD	6,766	JPY	909,307	06/15/2023	(225,964)
Standard Chartered Bank	TWD	363,847	USD	12,039	06/15/2023	191,406
UBS AG	USD	59,528	JPY	7,881,571	06/15/2023	(2,844,417)
UBS AG	USD	4,635	HKD	36,192	07/12/2023	(7,967)
						<u>\$ (7,726,315)</u>
					Appreciation	\$ 6,547,075
					Depreciation	\$ (14,273,390)

+ Used for share class hedging purposes.

(a) Overnight deposit.

Currency Abbreviations:

AUD – Australian Dollar
BRL – Brazilian Real
CAD – Canadian Dollar
CHF – Swiss Franc
CNH – Chinese Yuan Renminbi (Offshore)
CZK – Czech Koruna
EUR – Euro
GBP – Great British Pound
HKD – Hong Kong Dollar
HUF – Hungarian Forint
ILS – Israeli Shekel
INR – Indian Rupee
JPY – Japanese Yen
KRW – South Korean Won
MXN – Mexican Peso
NOK – Norwegian Krone
NZD – New Zealand Dollar
PLN – Polish Zloty
SEK – Swedish Krona
SGD – Singapore Dollar
THB – Thailand Baht
TWD – New Taiwan Dollar
USD – United States Dollar
ZAR – South African Rand

Glossary:

ADR – American Depository Receipt



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書

アライアンス・バーンスタイン・ 日本債券インデックス・マザーファンド

第14期(決算日2023年6月15日)

(計算期間：2022年6月16日～2023年6月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	①信託財産の長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。 ②パークレイズ日本10年国債先物インデックスをベンチマークとし、その動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要運用対象	主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資します。
組入制限	①株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
10期(2019年6月17日)	12,124	1.6%	12,139	1.9%	75.0%	99.9%	145,788
11期(2020年6月15日)	11,994	△1.1%	12,039	△0.8%	89.4%	99.9%	169,998
12期(2021年6月15日)	11,975	△0.2%	12,048	0.1%	75.3%	100.0%	164,167
13期(2022年6月15日)	11,516	△3.8%	11,602	△3.7%	78.6%	99.9%	143,682
14期(2023年6月15日)	11,997	4.2%	12,107	4.4%	78.0%	100.0%	136,997

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2022年6月15日	11,516	—	11,602	—	78.6%	99.9%
6月末	11,756	2.1%	11,843	2.1%	76.9%	100.0%
7月末	11,907	3.4%	11,995	3.4%	75.6%	100.0%
8月末	11,828	2.7%	11,917	2.7%	76.5%	100.0%
9月末	11,788	2.4%	11,867	2.3%	77.6%	99.9%
10月末	11,823	2.7%	11,905	2.6%	77.0%	100.0%
11月末	11,817	2.6%	11,901	2.6%	76.3%	99.6%
12月末	11,622	0.9%	11,724	1.1%	78.5%	99.9%
2023年1月末	11,709	1.7%	11,813	1.8%	78.1%	99.9%
2月末	11,716	1.7%	11,820	1.9%	78.1%	99.8%
3月末	11,942	3.7%	12,051	3.9%	77.8%	99.9%
4月末	11,979	4.0%	12,090	4.2%	77.9%	99.8%
5月末	11,978	4.0%	12,090	4.2%	78.0%	100.0%
(期末) 2023年6月15日	11,997	4.2%	12,107	4.4%	78.0%	100.0%

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 債券組入比率には、新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークについて
当マザーファンドのベンチマークは「パークレイズ日本10年国債先物インデックス」です。「パークレイズ日本10年国債先物インデックス」は、日本10年国債先物期近限月への投資のパフォーマンスをあらわします。ここでは当マザーファンドの当初設定日(2009年8月3日)を10,000として指数化しております。
当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・日本債券インデックス・マザーファンド(以下「当マザーファンド」といふことがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2022年6月16日～2023年6月15日)

○基準価額等の推移

当マザーファンドの基準価額は前期末比で上昇しました。パークレイズ日本10年国債先物インデックスは前期末比で上昇しました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因：投資している債券先物の価格上昇

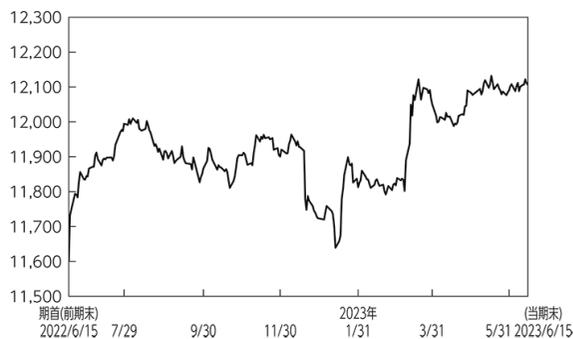
当期中の基準価額の推移

2022年6月16日～2023年6月15日



当期中のベンチマークの推移

2022年6月16日～2023年6月15日



*ベンチマークについては前ページ「※ベンチマークについて」をご参照ください。

投資環境

(2022年6月16日～2023年6月15日)

当期の日本10年国債金利は、2022年12月半ばにかけてはおおむねレンジ内の動きでしたが、その後日本銀行(日銀)が長期金利の許容変動幅を拡大したことを受けて大幅に上昇(価格は下落)しました。2023年3月に欧米の金融不安を受けて大きく変動する場面があったものの、期末にかけては、おおむねレンジ内の動きでした。

運用概況

(2022年6月16日～2023年6月15日)

当マザーファンドは、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資することにより、信託財産の成長を図ることを目標とし、日本国債の長期国債先物への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2022年6月16日～2023年6月15日)

ベンチマークに連動する運用を目指した結果、当マザーファンドの当期末の基準価額はおおむねベンチマークに沿ったパフォーマンスとなりました。

今後の運用方針

引き続き、主としてわが国の国債および国内外の主要取引所に上場する債券先物に投資を行い、ベンチマークに連動する運用を目指します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年6月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.003 (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	1 (1)	0.009 (0.009)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	
期中の平均基準価額は、11,822円です。			

(注) 期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2022年6月16日～2023年6月15日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 176,227,664	千円 — (182,181,800)

(注) 金額は受け渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注) ()内は償還等による増減分です。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国 内 債券先物取引	百万円 559,932	百万円 572,466	百万円 —	百万円 —

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月16日～2023年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年6月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	106,900,000 (106,900,000)	106,913,102 (106,913,102)	78.0 (78.0)	— (—)	— (—)	— (—)	78.0 (78.0)
合 計	106,900,000 (106,900,000)	106,913,102 (106,913,102)	78.0 (78.0)	— (—)	— (—)	— (—)	78.0 (78.0)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1088回国庫短期証券	—	36,700,000	36,700,697	2023/6/20
第1095回国庫短期証券	—	36,100,000	36,106,028	2023/7/20
第1151回国庫短期証券	—	34,100,000	34,106,376	2023/7/24
合 計		106,900,000	106,913,102	

(注) 単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別			当 期	
			買 建 額	売 建 額
国内	債券先物取引	10年国債標準物	百万円 136,974	百万円 —

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2023年6月15日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 106,913,102	% 78.0
コール・ローン等、その他	30,159,570	22.0
投資信託財産総額	137,072,672	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	137,072,672,489
コール・ローン等	28,241,426,362
公社債(評価額)	106,913,102,698
未収入金	188,890,575
差入委託証拠金	1,729,252,854
(B) 負債	75,483,040
未払解約金	75,398,704
未払利息	84,336
(C) 純資産総額(A-B)	136,997,189,449
元本	114,191,348,307
次期繰越損益金	22,805,841,142
(D) 受益権総口数	114,191,348,307口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,997円

(注) 期首元本額124,767,207,311円、期中追加設定元本額2,616,933,273円、期中一部解約元本額13,192,792,277円。当期末現在における1口当たり純資産額1,1997円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バランス (20/80)	60,043,722,232円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バランス (20/80) - 2	21,165,323,104円
適格機関投資家私募 アライアンス・バーンスタイン・グローバル・バランス (20/80) - 3	32,559,375,686円
AB米国不動産好利回り債券ファンド(為替ヘッジなし)	8,360円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)	296,016,477円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)	126,868,980円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり)	8,367円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし)	8,367円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり)	8,367円
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs債券ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし)	8,367円

○損益の状況 (2022年6月16日～2023年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 29,616,916
受取利息	10
支払利息	△ 29,616,926
(B) 有価証券売買損益	△ 131,719,810
売買損	△ 131,719,810
(C) 先物取引等取引損益	5,965,915,645
取引益	7,460,287,695
取引損	△ 1,494,372,050
(D) 保管費用等	△ 12,291,405
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	5,792,287,514
(F) 前期繰越損益金	18,915,381,815
(G) 追加信託差損益金	477,806,864
(H) 解約差損益金	△ 2,379,635,051
(I) 計(E+F+G+H)	22,805,841,142
次期繰越損益金(I)	22,805,841,142

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。